

静かな空

連絡先 742-2513 山口県大島郡周防大島町森 365 中尾久利 Tel+ Fax : 0820-78-1246

町独自に騒音デシベル測定器を設置 — 「検討する」



厚木基地から艦載機が移駐した結果、大島の爆音ははげしくなり、各地で抗議の声が高まってきたので、8月22日、椎木巧町長に、年来の要望である「爆音をデシベル値で記録する測定器」を町独自が設置することを要望しました。以下は要望要旨。

艦載機移駐が実施されて以来、周防大島町の米軍機の爆音が激しくなり、6月議会でも議員から騒音測定器の設置要望などがあつた。いま国が設置している測定器は、月と日単位のW値とLdenの、重みをつけた平均値を表示する測定器で、時々刻々のデシベル値は表示しない。岩国市は市内5か所に、時刻とデシベル値を記録する測定器を設置し、求めがあれば毎日の騒音飛行の時刻とデシベルの記録を公開している。

これによって移駐前の去年の11月と、移駐後の今年4月を比較すると、1週間に70デシベル以上の騒音飛行が行われた回数が2.6倍に増加した、などのデータも報告されている。静かな夜間に1メートル前に置いたステレオを聞くに等しい騒音が、大空一杯に広がるような騒音が、1日に20回、30回、繰り返されると、正常な人でもおかしくなってしまう。そういう影響を直接に伝えるデシベル値の記録データは、住民の平穏な生活を守るために、なくてはならないものである。

6年前にデシベル記録測定器を設置することを要望したが、応えてもらえなかった。6月議会で、議員から独自の騒音測定器の設置、町民へ貸出し、監視カメラの設置が求められたが、町は独自設置を認めなかった。岩国市、柳井市、北広島町は、独自にデシベル測定器を設置している。町民のぎりぎりの生活環境を守るために、設置していただきたい。

8月29日、会員4名が町長を訪問、議員2名も同席で回答を聞きました。

町長 ここらへんは蛙の声が聞こえるぐらい静かなところだから、そこで起こる騒音はすごく感じる。5月8日の騒音がひどかったときなど、デシベルがどれくらいになるか気になるといのはわかる。W値、Ldenは一般にはわかりにくい。デシベル値のほうが感覚的にわかりやすい。検討させてもらいたい。

守る会：検討していただけるか。ありがとうございます。

会員：周防大島町のホームページのなかに基地関係のページを開いて、町民に情報提供すべきである——**町長**：検討してみる。

会員：職員が、町内各地での米軍機騒音の被害状況や町民の意見を聞いて歩くべきだ——**町長**：その予定はない。

周防防大島町 議員発言 (2018年6月周防防大島町議会)

田中豊文議員（鹿家） 3月議会で、騒音測定器の貸出制度について聞いたが、「国へ要望していく」という答えで具体的な議論にならなかった。答弁の内容をどのように実行したのか。要望の形式や回数について答えてほしい。騒音などの苦情相談窓口は総務課に設けているという答弁があったが、昨年度と今年度、町によせられた苦情がどれだけあったか。窓口別、携帯別、地域別の件数を。艦載機移駐完了後は町内各地から騒音被害や苦情が格段に増えた。5月上旬のFCLP以降、特に顕著である。町民の安心安全を守るべき自治体、艦載機容認の意思表示をした自治体のトップとして、この現状にどう対応するか。

岡本義雄総務部長 騒音測定器の貸出：中四国防衛局に要望した。騒音苦情件数：平成29年54件、本年4月11件、5月28件。窓口別、形態別、地域別の件数：配布資料。昨年8月9日から艦載機移駐、多くの苦情があった。騒音状況：移駐前と移駐後の騒音の変化が重要。町民の苦情は中四国防衛局に報告。

砂田雅一議員（日前） 岩国は極東最大の米軍基地になった。占領国のような状態。屋代、三蒲、沖浦の町民の声を聞いた。こんなことになるとは思わなかった、ノイローゼになりそうなど、爆音は予想を超えている。町長は日常生活への被害の実態を把握しているのか。艦載機移駐容認の前提条件がくずれた。中国新聞が報道した「岩国基地航空運用マニュアル」には、岩国基地で昼間も夜間も着艦訓練を行うと書いてある。岩国日米協議会(1971)の運用ルール16項目は周防防大島町にもあてはまるので町民に知らせるべきだ。町独自の騒音測定器、監視カメラ、調査活動が必要だ。

椎木町長 FCLP、タッチアンドゴーを行わないという容認根拠がくずれたという。国はFCLP施設ができるまで硫黄島で実施、岩国では行わないという。岩国の飛行規制16項目（昭和46.7）とは

- 1 工場、市街地上空は飛行しない。
- 2 北側へ2機以上の編隊飛行は行わない。
- 3 南側で離着陸を行う。
- 4 市街地上空の飛行高度は4000フィート（1200m）以上に変更する。
- 5 お盆はとばない。
- 6 滑走路の運用時間は6:30-11:00。それ以外の使用については通報する。
- 7 正月3日は訓練を行わない。
- 8 20時以後のタッチアンドゴーは禁止する。
- 9 着艦訓練は1週間前通報、21時以後は原則行わない。盆、年末年始も。
- 10 工場地などの飛行高度は1570m以上、それ以外は通知。

砂田 10年間と今年4月、5月の苦情電話の件数は、10年間の4月苦情は10件、今年4月は11件。10年間の5月は19件、今年5月は28件。過去10年間より、今年1か月の方が多。航空マニュアルでは岩国基地でFCLPの着艦訓練を行うとなっている。移駐容認した根拠がくずれた。厚木のFCLPで110デシベル騒音が続いた。（一般質問通告書・アイキャン録音から）

沖縄県知事翁長雄志氏 逝く

辺野古基地建設を中止させるために、「オール沖縄」の旗印をかかげて献身的に活動してきた翁長雄志沖縄県知事が、2018年8月8日、亡くなられました。2013年の東京日比谷公園で所信を述べた翁長氏（当時那覇市長）の演説記録全文は『静かな空』36号に掲載しました。主要部分を再録します。

戦前・戦中、沖縄は国のために尽くし、戦後はサンフランシスコ講和条約によって日本独立と引きかえに、約27年間米軍の施政権下にさしだされました。米軍との過酷な自治権獲得闘争は、想像を絶するものがありました。日本国憲法の適用はなく、児童福祉法の適用もなし。国会議員一人も送ることができませんでした。その間、日本国は自分の力で日本の平和を維持したかのごとく、高度経済成長を謳歌しました。沖縄が日本に復帰しても、日本全土の0.6%の面積に、日本の米軍専用施設の74%をおしつけられ、基本的人権はふみにじられ、今回もオスプレイを強行配備され、県民の怒りは頂点に達しております。

沖縄県民の意識は大きくかわりました。基地をはさんで保守革新がいがみあうのではなく、オール沖縄で基地の整理縮小を強く訴えていこう、沖縄の未来をになう子や孫に、沖縄県民としての誇りと自信、日本国民としての希望と勇気をもてるようにしよう、と考えて、われわれ責任世代がたちあがりました。

20数年まえに返還された那覇市の米軍基地では、経済指標は52億から600億円と10倍以上に、税収も6億円から97億円に、雇用も2万名になり、大きな発展をとげました。米軍基地は経済発展の最大の阻害要因です。

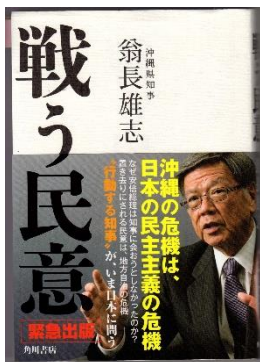
日米安保体制は、日本国民全体で考えていかねばなりません。日本が品格ある民主主義国家として頑張って頂きたいと思います。

沖縄が日本に甘えているのか。日本が沖縄に甘えているのか。このことを無視して沖縄問題を解決することはできない。私はそう断言します。

翁長雄志—井原勝介 二人の共通の思い

河本正道

翁長さんは自民党出身の保守政治家として、井原さんは労働省官僚として長年活躍されてきた経歴の持ち主である。言わば体制側に属していた方々であ



る。その二人がどうして国と対立関係に陥ったのか2冊の本を読めばよく理解できる。

翁長さんの本に「『辺野古に新基地はつくらせない』という主張を象徴として、政治の大きな変革の原点をつくっていくことが沖縄を変え、日本を変えることにつながり、真の民主主義を確立することにつながるはずで



す」とあり、また井原さんの本には「私は基地問題で国と喧嘩するために市長になったわけではない。市民の意思が尊重される真の民主主義の政治を実現したいという思いでさまざまな仕組みづくりをしていたところに、突然、米軍再編問題が起こり、それに対しても、当初の理念に基づき自然に対応しただけである」とある。二人の共通の思いは「真の民主主義の確立実現」である。

保守の論客政治学者の中島岳志さんは赤旗日曜版 2018 年 4 月 8 日号インタビュー記事で「他者の多様性を認め、話し合いによる合意形成を重んじ、現実的な解決をめざす。この姿勢が『リベラル』の本質であり、『保守』の本質である。安倍政治を終わらせるためには、野党共闘しかありません。それに加え、リベラルな保守から社会民主主義まで内包するような大きな連立の合意形成をしていくことが大事」と述べている。この思想を具現化したものが「オール沖縄」であり、本土の革新を自認する人々もこの思想を実践すれば、日本の政治、社会を変える方向性を見つけ出すだろう。

翁長雄志：戦う民意. 東京：角川書店, 2015.

井原勝介：岩国に吹いた風：米軍再編・市民と共にたたかう. 東京：高文研, 2009.

中島岳志：保守と立憲：世界によって私を変えられないために. 東京：スタンドブックス, 2017

裁かれる「日米地位協定」

2009 年、民主党政権が実現すると、「日米地位協定の見直し」（案）で米軍基地の縮小・廃止が現実性を帯びてきた。沖縄県が「地位協定見直し案」を発表（2000）、民主党も「見直し案」（2005）発表、社民党も改定案を示したが、民主党政権頓挫で行き詰まった。

前泊博盛氏が『本当は憲法より大切な日米地位協定入門』（2013）で、在日米軍の軍事活動による災害は「日米地位協定」によってもたらされていることを示したが、昨年 8 月には基地のある都道府県知事の組織「渉外知事会」が「日米地位協定の改定 15 項目の要望」を国に提出して、改定論に全国的広がりを与えた。そして本年 7 月、全国知事会が「地位協定の改定」の「提言」を全会一致で採択した。全国知事会が全会一致で提言を採択した影響は大きい。国の施策に追随するだけの岩国市長も、9 月議会で「全国知事会が全会一致で地位協定の抜本見直しを提言したこと」は「地方の総意として非常に重い」、「抜本的な見直し」を求めると言った（『中国』9.6）。地方が国を動かす時代になるのであろうか。

「瀬戸内ネット」は昨年、桑原清共同代表の基本構想に沿って、地位協定の問題点を追及、今年 8 月 13 日、「地位協定」の改定案作成にとりかかった。素人集団の瀬戸内ネットが協定の改定案を示すにはとうぜん無理もあるが、基地の被害の現実については誰にもまけない認識を持っているので、学者や政治家だけに改定作業をまかせておく訳にはいかない。学習会の討論記録と改定素案は「市民自ら政策を持とう」会のホームページに掲載されている。次回学習会は 9 月 29 日（土）13:30-17:00、桑原 清講師の先導のもとに、岩国市福祉会館で開催される。自分の生活環境を自分の力で守りたい人はぜひご参加いただきたい。

ツインビル突入の報道の背後にはCIA

私が生きた日本現代史（その4）

河合建夫 談

藤村友起 記録



もひとつ、さっき言おうとしたのが、戦後、軍部解体したり、こういう新しい憲法作ったりしたんじやが、特高警察の組織なんか解散してないんよ。温存しちよるんよ。警察はそれをずっと抱えてきちよるんよ。戦後、「ありや赤だ、共産党だあ」つうんで、警察の公安関係の人間が「その男を首にせんえよ」と、「こいつは赤だから首にせん

かあ」てから、社長のところへ圧力かけたり、そういうことをいっぱいやってきちよる。

もうひとつは、今の北朝鮮の拉致問題よ。公安警察のあの係つうんか、北朝鮮のスパイとか、やれ乱数表が見つかったとか、小舟が近づいて乱数表があったとか。でも拉致された人の事件はひとつも出だった。公安警察はその拉致したひとのあれをばっちり掴んでたはずなんよ。これは北朝鮮の仕業に違いないちゅうのは、特高警察のなかじゃあ、公安のなかじゃあ知ってたはずなんよ。それをやりたいただけやらしておくと、泳がせておけというのがありまして。

例えば「ガンスク」ちゅう北朝鮮の工作員が、日本で正々堂々と怪しげなことをへたのが、最近になって報道されて、北朝鮮に帰ったら英雄扱いにされちよるな、あのガンスクつう男は。あいつが関与した拉致事件ちゅうのがいっぱいあるんよ。それを全部知り得てるのは公安警察しかないんよ。例えば公安とか警察とかが、情報出たら公安の方へ回すんだから。「これは外部へ漏らしちやいかんぞ」て、公安が全部取り仕切っちゃよんじやけえ。いつかこれは利用できるいう。ほじゃけえですね、今のCIAの、JCIAもほうじやが、警察公安部いうんか、裏のそのつながりつうんか、ばっちりあるはずなんよ。

＜日本の偉い精神科医の先生がアメリカ人の学者に言われたんだって。「アメリカにしる世界にしる、政治家っていったらかなりのインテリジェンスをもってレベルが高い。じゃけど日本を見るとね、表立って出てくる政治家、首相にしても大臣にしても、失言をいっぱいしたりとかね、非常にレベルが低いって。なんであれで国が保てとるんじや」って言われたんですって。その精神科医の先生は、日本はお上が弱くてもね、名もない人で偉い人が多いんじやっていう答え方をしたんじやけど、もしかしたら、表立ってレベルの低い人たちが政治家やっっても、日本には裏の裏の裏っていう、たけちゃんのいう、それが影

の政府じゃないけどね>

もうひとつあるんですよ。アメリカ側は天皇を生かしておけとね、あれは50万の兵隊に匹敵するんじゃないって、天皇を生かしたんよね。戦後の日本を支配するええ道具じゃと、ツールね。そういうアメリカの公文書やら、偉い人がいうたことが文書の中に出てきちよるんよね。天皇を象徴にしたら、ありがたやありがたやて、例の戦時の神格化した天皇をほのまま日本人がひこずって(笑) やってるじゃん。とにかく何でも曖昧にするつう仕掛けをいま作ってるじゃん(笑)、これが麗しい、美しき日本なのかねえ。

私らが目に見えない政府って、CIAのことを書いた本を読んだ時に、ああタイトルに『目に見えない政府』て書いてあったもん。ほじゃけえ目に見えない政府に操られるつんか。例えばアメリカのツインビルあの爆破つうんか、崩壊した時に、あの時に思うたんじゃが、この2機が、1機が先に突っ込んで、それがテレビに出たじゃん。ほれから2機目が突っ込んだ時にも映像にビシッと撮られて。「おーい、これはいったい誰があれへ向けてカメラ構えちよったんぞう」って、弟と話すんよ。「おお？出来過ぎじゃないか、この話は」と。誰がどうしてカメラ構えちよったのか。事故が起きた時、テレビで、臨時ニュースつんか、延々と崩れるまで撮った。あれが崩れるまで。これ誰が。犯人はアルカイダじゃ、やれビンラディンじゃーって。「ほがなことようやるか」と。できるのはCIAしかおらんんじゃないかと、弟と話したんじゃが。

<それは結局、戦争を起こして、軍需産業が儲けるためとか？>

オーイエス。イエス。軍部ちゅうんかね、軍需産業ちゅうんか。その後、やれアルカイダじゃ、ビンラディン、あれが犯人に違いないとか報道されて。アメリカの陸軍か海軍の飛行場で、やつらが練習しよったというニュースがちらほら入ってくるんよね。ツインビルが崩壊してその後に。アラーの神のあいつらが訓練をしよった、アメリカの飛行場でじゃないかと。あいつらがほれができるちゅうのは、背後にCIAがおるちゅうこと。

こがなCIA説をわたしが一生懸命いうのはね、例の安保条約反対のデモの時に、東大生の樺美智子が死んだ時にね、当時全学連の委員長やりよった、唐牛健太郎ちゅうやつがおったんよ。そいつが右翼の大物とされる、あれは誰じゃったか、そいつのところへ通いよったという。「わたしらは革命じゃなんか、ほがなの毛頭も思うちょらん、なにかお金になることを」と。右翼の大物がおるけえそこへ行こうつう。唐牛健太郎らが「突っ込めー！」つて、あの国会の門を破って突撃へた事件があるんよ。その煽りを受けて樺美智子は死んじゃったのよね。本人がラジオやなんかで喋ってんよ、そのことを。わたしらはお金になることばかり考えてた。右翼の大物がおるけえ、あっこへ行って、いう話をみなしゃべくったんよ、国会乱入も右翼か警察とツーツーじゃったいうんよ。

<本人が言ってるんですかそれを>

本人がしゃべくり回ちよるんよ。要するにわざと国会へ乱入させてね、

「あのデモ隊ろくなもんじゃない」、「議会制民主主義を壊す」つげな話にしてしまおうかとね。自分らは警察の機動隊から逮捕されんことになってたて、ほこまで仰しゃってんのよう。その放送を聞いたことがあるが、「あの安保反対のデモに参加へたのは、馬鹿に違いないのう」と（笑）。まんまとそれへ乗せらされてたんかと（笑）。

<へえ、じゃあなにを信じたらいいんですか？>

神様ですかねえ（笑）。まんまと騙されたいうんか、唾を付けて回されてたんかと（笑）。わたしが CIA 説を唱えるのもね、こういうあれがありましてね。もうひとつ、『スノーデン』ちゅうあのドキュメンタリーが観たかったんじゃがねえ。CIA じゃった。ほて亡命しちゃったの。へで CIA がいっぱい暴露したんよね。この前テレビでいいよった、あのスノーデンが、世界中の要人やら、世界中の人間の個人情報膨大に溜めちよるのをね、一発で検索できるようなソフトをね、CIA が開発したのをね、日本にそっくり渡したつうんよ。

<僕もそれ観ました、サンデーモーニングでいってました>

言いよった。「おお、そうかあ」。例えば「河合建夫」いうたらよ、ヒットしたらよ、「なんやこの阿呆が（笑）、ここへも行っちゃったんか」とか、個人情報を膨大に溜めるちゅうんか、ほれが可能なんかと。イギリス行ってから「河合健夫」ってポンと押したら、「なーんだこのやろう、つまらん男じゃのう」と（笑）。スノーデンが、そのソフトを日本に渡したちゅう。

<それはスノーデンさんが CIA にいた時の話ですよ>

おう、CIA が開発した今の某機関が持つてるわけよ。ほじゃけえ今の内閣調査室が持つちよるか、電通がコピーへたのを持つちよるか、そげな話を聞くと。個人情報が筒抜けやん。

<だったら何を信じていけばいいんですか？僕たちは選挙で選ぶしかないけど、そんな政府より影の政府があつて、実態はそっちが握ってるかもしれない。すごい情報量を持つてるかもしれない。そしたらどうすればいいんですかね>

平和委員会で、自衛隊が膨大な個人情報を集めよると。新聞記者が「えー！自分のことも載ってるんだあ！」て騒いだという話があるんよ。自衛隊も膨大な個人情報をかき集める。いつ戦争、開戦してもええ、戒厳令やら、戦争に反対する奴らをしょっぴく準備はしてる。わたしゃもうね、余命幾ばくもないけえね、そういうところにぶち込まれても、「三度の飯を食わしてくれるか、ありがてー」って思うんじゃが（笑）、「風呂へも入らしてくれるんか？」って。

<笑。もうそういう境地なんですね>

わたしが共産党から首になったけえね。憑きもんが落ちたいいうんか、そういうのがあるけんね（笑）。あれだけ青春を費やしたつんか、砂田やら、もとの町会議員やら、叶井和夫やら、すごいエネルギーを使うてきちよんのにね。いとも簡単に首かあ（笑）。最後はこれじゃったんかと（笑）。じゃからそういう意味じゃあね、なんとつまらん人生を送ってしまったと（笑）。

<たけちゃんが、よりによって自民党の看板を立てとったけえでしょ？>

あとで聞いたら自民党の青年部長やりよるらしい、大島の。ほげな偉い人らしかった。本人は小さい頃から知っちょるけえよお、いつの間にかそがな偉い人になっちょるとは夢にも思わだったんよ。「おう構わん、ここへ付け」て。つい軽一く考えたのがいけだった（笑）。ほげな偉い人じゃったんかあつて。

<たけちゃん、この74年の人生を振り返って、今どういう気持ちで・・・>

振り返って、若い時からね、民青同盟とか、共産党の青年部ちゅうんか、そがなとこへ入ってて、ずーっと共産党のなんやかんや、新聞配りもずーっとやって来たんじゃが。わたしは永年黨員ちゅう表彰状をもろうちよるんよ。ほれをね、いとも簡単にね首にしたいうんか、唾然としてるんよ。なんだ、嘘だろうと。いま気を取り直して、あの偉い人たちがわしを首にした、これ名誉なことじゃないかと、逆にこう考えるんよ。

<僕のばあちゃんだけでしょ？たけちゃんが首になって「おめでとう」と言ったのは>

うん、彼女だけ「おめでとうございます！」て。さすが藤村先生じゃ（笑）。<じゃあ、いろいろ波乱あり、あの戦争時代から、ずーっと生きてきて、最後は共産党を首になって（笑）、唾然としているという>

放心状態なのか名誉なことか。いま揺れ動いてる。それが現状じゃね（笑）（続）

定例会議 2018.8.18 場所 藤村邸

- 1 愛宕山 空母と基地の無線連絡を聞けば空母の状態がわかる。
- 2 瀬戸内ネット 地位協定改定の提言のための学習会（8.12）。前文から第3条まで、追加第3条aまでやった。4条以下も続けて検討。全国知事会の要望について、県議の意見を問うアンケートをすべきだ（瀬戸内ネットなど）。
- 3 スポーツ施設維持費は米軍と岩国市が折半負担している。市の負担は億単位。
- 4 椎木町長へ要望「町独自に騒音デシベル測定器を設置することの要望」町長に提出する。
- 5 「静かな空」次号予定 原案諒承 屋代住民に記事を書いてもらう。
- 6 会計報告 現在約40,000円。いろいろ寄付をいただいた。
- 7 その他 幼児行方不明、大分県のボランティアが発見という出来事。大島での経験を生かし、また全国の幼児・高齢者の捜索事例を調べて研究する必要がある。

爆音がひどいときは、ここに苦情電話をかけてください

周防大島町総務課 0820-74-1000（夜間も受付）
岩国市基地政策課 0827-29-5024（夜間 0827-29-5111）
防衛省中国四国防衛局 0827-21-6195
米海兵隊岩国航空基地 0827-79-5551

2018年6月28日、協力金として、郵便切手12,786円の寄付をいただきました。また、9月5日にも1万円の寄付がありました。ありがとうございました。